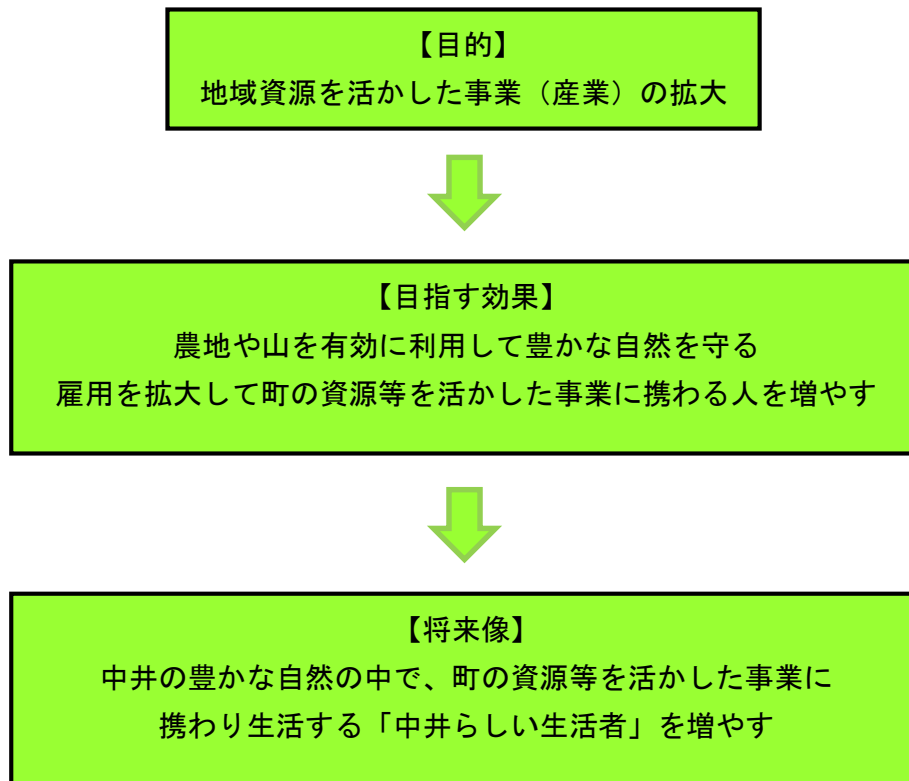


里都まちブランドプロジェクト 事業報告

1. 里都まちブランドプロジェクトの目標



2. 事業実施スケジュール

月	部会	ブランドの創出	ブランドの育成
7 月	第 1 回部会 (7/30)		
8 月		・ 里都まちブランド開発支援補助事業の募集 (8/1～9/14) ・ 商品開発等に関する相談会 (8/28)	
9 月	第 2 回部会 (9/26)	・ 里都まちブランド開発支援補助事業の審査会 (9/20)	
10 月		・ 開発支援補助事業採択者支援 ・ ブランド認証事業募集 (10/1～11/22)	・ ブランド育成支援研修会① (10/23)

11 月			・里都まち♡なかい体験ツアー (11/10) 【延期】 ・販売実証① (11/17) ・ブランド育成支援研修会② (11/20)
12 月		・ブランド認証事業 審査会 (12/14)	・ブランド育成支援研修会③ (12/18)
1 月	第 3 回部会 (1/10)		・販売実証② (1/20) ・ブランド育成支援研修会④ (1/22)
2 月			・里都まち♡なかい体験ツアー (2/23) ・ブランド育成支援研修会⑤ (2/26)
3 月	第 4 回部会 (3/7)		

3. 里都まち♡なかいブランド認証

平成 30 年 12 月 14 日に審査会を開催し、7 商品の応募の中から新たに 3 商品が『なかいの逸品、太鼓判！』に認証された。また、昨年度の審査会で合格したものの指摘事項への改善が必要であった「足柄ポッキン漬」も、是正確認ができたため認証となった。これでブランド認証品は合計で 11 品となった。

一方で、審査会の結果不採択となった商品の理由としては、「製造・販売の拡大に向けた方針とその結果どのように雇用が拡大するのかの想定ができていない」「他商品との差別化や更なる付加価値が不十分」「商品の特徴や製法のこだわりなどの商品価値を明確にするとともに、それをどのように情報発信するか of 整理が必要」といった理由であった。不採択となった商品については、認証基準が満たせるように改善に努めていただく。

No	商品名	事業者
①	湘南アイスクリー	湘南幸福村
②	緑（あお）みかんシロップ	(有) ジョイファーム小田原
③	ぽんぽん麺	(有) 金子製麺
④	小生姜の佃煮おかず	マルハン食品 (株)



⑤	みかん讃歌 みかんラーメン	(有) 川口製粉製麺
⑥	中井の真竹の子	マルハン食品 (株)
⑦	中井スイーツ ジンジャージェラート	(同) なかなか郷
⑧	煌めき釉薬陶芸作品	(有) 高田プロジェクト
⑨	みかん讃歌 大津みかんジュース	金子さんちの柑橘
⑩	幸福プリン	湘南幸福村
⑪	足柄ポッキン漬	マルハン食品(株)

※⑧～⑪が新たに認証された。



4. 販売実証

消費者の生の声を聞くことで商品の魅力と課題を確認し、接客のノウハウを現場に出て習得することで、商品の開発・販売に活かしていくことを目的に販売実証を2回実施。ブランド認証品を含め町内の事業者及び生産者が自身の商品を持ち込み販売。

(1) あざみ野マルシェ

【日時】平成30年11月17日(土) 10:00～16:00

【場所】ファームドゥあざみ野店店頭



(2) 大磯市

【日時】平成31年1月20日(日) 9:00～14:00

【場所】大磯港



※あざみ野マルシェは昨年度も販売実証を行っている。昨年度のお客さんの反応が良くまたの出店を期待する声が多かったことから、今年度も出店した。

また、昨年度は東京交通会館で販売実証を行ったが、近隣住民と触れる中で、中井町のことを知っていても行ったことがないなどの声を聞くことから、中井町の周辺エリアを対象とし、大磯市で販売実証を行うことにした。

《課題》

- ・商品の情報が的確に伝わり目立つPOPやリーフレットの作成に加え、消費者に響く「売り文句」が必要。
- ・試食してもらうとともに、レシピカードを配布するなどして、食べ方のイメージが湧くように商品を紹介できると効果的。
- ・製造者自身が商品の特徴と売り方を認識し、明確なコンセプトのもとで販売する必要がある。

5. ブランド育成支援研修会

開発支援補助事業者の自走化を目的に、事業の目的・目標の設定を明確にし、各事業者に見合った支援を実施するため、全5回のワークショップを開催。出席事業者は各回4名程度で、各人の商品製造や販売過程での悩みに対して専門家からのアドバイスを行った。

大雑把になんとなく考えていた計画を見直したり、お客さんへの商品情報の伝え方などを実際に練習した。

今回の審査会の結果でブランド認証品として認証された事業者は、このワークショップに毎回参加していた事業者で、その結果が顕著に出た。ブランド認証品として合格に至っていない事業者には、当該ワークショップへの積極的な参加を促すように働きかけていく必要がある。

回数	テーマ	内容	担当者
1回 (10/23)	今年度の目標設定	商品づくりの目標を定め、今年度の活動計画を立てる	岡田 寛史 (流通研究所)
2回 (11/20)	アピールポイントの考え方とFCPシートの作成手順	商品を見つめ直し、商品のキャッチフレーズや営業の際に必要な情報を整理する	濱田 晴子 (M&D研究所)
3回 (12/18)	セールスツールの作り方のポイント	セールスツール作成のポイントを押さえ、商品の印象を左右するツールを考える	チョウハシ トオル (焼芋家／デザイナー)
4回 (1/22)	セールスツールの使い方と試食販売の際のポイント	試食の勧め方やセールスツールを活用した販促方法について考える	月岡 みわ (野菜ソムリエ、販売員)
5回 (2/26)	事業計画目標の設定(報告会)	今年度の活動の成果を発表し、今後の目標を立てる	濱田 晴子 (M&D研究所)



6. 中井の魅力体感ツアー

里都まちなかいブランドの認知度向上と中井町のファン獲得のため体験ツアーを実施。

昨年 11 月 10 日に実施予定であったが、募集人数に達しなかったことから延期。申込方法の多様化や中井町周辺地域での広報、参加年齢制限の廃止などにより改善を図った。

昨年度と大きく変更になった点は、現地集合・現地解散になったことと、参加費を有料にしたことである。一度訪れて終わりではなく、自身で再び中井町に訪れていただきたいことから変更した。

中井町のブランドを味わうとともに中井町の「人」と触れ合うことで、町を好きになってもらう。



日 時	2月23日(土) 9:00～14:00
参加費用	2,000円/1人(昼食・お土産付き) ※未就学児無料
定 員	20名
集合場所	なかい里都まちCAFÉ(神奈川県足柄上郡中井町比奈窪580)
申込方法	裏面申込用紙に記入しFAX・メール、またはQRコードから申込

9:00 集合	"なかい里都まちCAFÉに集合♪" 無料の駐車場がございます
9:30 見学	"ぼんぼん麵の工場見学" ～かねこ製麺/金子さん～ (2018アワード掲載)
11:30 体験	"里都まちキッチンで石釜ピザ焼き体験" 自家製酵母パン レ・ルルド/玉山さん
12:30 昼食	"オーガニックでおいしい野菜づくりのお話" ～農家/虹色畑 伊藤さん～
14:00 解散	"気をつけてお帰りください" ブランド商品のお土産をご自宅でお楽しみください♪

昼食メニュー

- 自作のピザ(トッピング自由)
- 中井産オーガニック野菜スープ
- コビレり郎の幸福プリン (2019アワード掲載)
- フリードリンク付

【参加者】 32名(20歳以下:8名、30～40代:11名、50～60代12名、70歳以上:1名)
(男女比 男性4割・女性6割)

【結果】

- ・ツアーを知ったきっかけはチラシ(紙媒体)が最も多かった。口コミも意外と多かった。
- ・体験内容を理由に参加された方が大半を占め、なかでもピザ焼き体験の人気の高かった。
- ・ツアーの感想としてほぼ全員の方が満足という結果になり、特に地元農家の野菜を使ったオリジナルピザ作りが好評であった。
- ・農業体験をしてみたいという意見が数件あり、他企業の工場見学をしてみたいという意見や中井町の歴史を知りたいという意見もあったため、今後ツアー内容の改善を図っていきたい。

7. 地元企業との連携

昨年 12 月 19 日(水)に開催されたテルモ株式会社の社内クリスマスイベント「湘南クリスマスナイト」で、ブランド認証品を含めた特産品を販売した。移動式のピザ釜を使ったピザの提供も行った。当日は約 350 人が参加した。町外在住者も多数いる社員に対して、町の特産品の認知度向上、中井町への関心・愛着の向上、町内の生産者・事業者との触れ合いという面で大きな効果があった。地元企業との新しい連携という意味で、大きな一歩が踏み出せた。地元企業と連携したこのような取組みをどんどん増やしていきたい。



8. 里都まちブランドプロジェクト部会

第3回 1月10日 開催

- 議題
1. ブランド認証制度審査結果について（報告）
 2. 販売実証の実施結果について
 3. 里都まちブランド体験ツアーについて

■主な意見

- ・ 研修会に参加していた方の商品がブランド認証されていることから、研修会に参加することを条件にできないか。
⇒ 個人事業主が多いことから条件にすることは難しいが、積極的に参加してもらえようように声掛けをしている。
- ・ ここに行けば絶対に商品が買えるという場所も必要。ブランド認証品のセットもあるとよい。
⇒ なかい里都まちC A F Eでブランド認証品を販売しており、要望に応じてギフト用のセットも販売している。
- ・ 販売実証の様子を見ると、服装やブースのレイアウトが統一され、昨年度よりかなり良くなった。
- ・ ブランド認証品が一覧になったチラシがあるとよい。⇒作成済み。
- ・ 魅力体感ツアーのチラシについて、字が多く分かりづらい。ツアーに参加する方は「人」に会いに来る。もっとおもてなし感を出した方がよい。⇒チラシを修正。

第4回 3月7日 開催

- 議題
1. ブランド認証状況について
 2. 販売実証の実施結果について
 3. 里都まち♡なかい体験ツアーについて

■主な意見

- ・ 個々の事業者のホームページを作ることは難しいと思うので、町のホームページに事業者の情報を載せ、ブランド認証品が誕生するまでのストーリーなどを掲載できるとよいのではないかと。町ホームページの情報の充実を図ったらどうか。
⇒ 町のホームページには、ブランド認証品の一覧を掲載しており、事業者のホームページに移動できるようにリンクをはっている。さらなる情報の充実は図っていきたい。
- ・ ブランド商品については、現在自薦となっているが他薦はできないのか。事業者自身にその気がないかもしれないが、他者からすると魅力的な商品はあると思う。
⇒ 他薦の仕組みを検討する。
- ・ 昨年度の体験ツアーと異なり、現地集合かつ有料にしたが、それでもこれだけの参加者があり良い結果が出た。
- ・ 前回の部会での指摘を踏まえて、ツアーのチラシは格段に良くなった。また、ツアーの様子を見るに、前回よりもホスピタリティが向上しているように感じる。

- ・ 「今」だけではなく「昔」「歴史」を学べるツアーだともっと良いのではないか。例えば、上から厳島湿生公園を眺めるだけでもできたのではないか。
⇒ 今後ツアー内容の見直しを図る。

9. 平成31年度の事業予定

◎ブランド特産品のマーケットの確保と拡大

- ブランド特産品開発支援を行った商品で、認証まで至っていない商品のブラッシュアップを行い、認証品になることを目指す。
- 販売実証や研修会を通しての事業者のスキルアップ